

腸管免疫からみた 栄養アプローチ

日時: 2015年 10月 25日 (日) 10時~17時 (受付開始9時30分) 会場: AP大阪梅田茶屋町

概要

消化管は、非常に複雑な機能と構造を持つ器官です。腸内細菌叢のバランス、消化酵素の産生・分泌、消化管粘膜などの状態は、様々な疾患と大きく関わっています。消化管の状態には、個体差があるため、テーラーメイドのアプローチをご紹介します。

プログラム

10:00~12:00	腸管免疫 (基礎編)
12:00~13:00	昼休憩
13:00~14:30	腸管免疫 (応用編)
14:45~15:45	機能性ディスペプシアへの 栄養の可能性
16:00~16:45	消化吸収と皮膚病変のかかわり
16:45~17:00	質疑応答

※上記プログラムは予定です

講師

鶴 純明 先生 (分子栄養学研究所)



免疫細菌学の第一人者であり、研究・実践分野で数多くの実績を持つ。MSSのターゲットセミナー・分子整合栄養医学講座で講師をつとめる。MSS製品の開発や、蓄積された医療データの解析・論文の執筆を行う。MSS主任講師

藤井 祐介 氏 (分子栄養学研究所)

栄養、腸管免疫についての豊富な知識を元に米国Metagenics社製品にいち早く着目、国内に導入した実績を持つ。

ゲスト講師 (オーソモレキュラー療法を導入しているドクター)



栗木 安弘 先生

甲子園栗木皮膚科クリニック 院長
(西宮市)
<皮膚科>

対象 医師・同伴スタッフ (新規医師可。MSS契約先歯科医師/認定ONPも含む)
医師の方の継続的な受講にはMSSとの契約 (無料) をお勧めします。

費用 27,000円 (税込、テキスト代含む) 13,500円 (同伴スタッフ)

定員 60名

お申込 申込用紙 (本紙裏) のFAXもしくはMSSシステムより

お申込期限 2015年10月21日 (水)